



としょかんだより

さいたま市立河合小学校図書館

令和7年9月1日

まだまだ暑い日が続きますが、少しづつ秋の足音が聞こえてようになってきました。
9月はだんだん日が短くなり、夜が長くなることから、古い呼び方で「夜長月」、略して「長月」と呼ばれるようになったそうです。読書をより楽しむ季節のスタートです。
図書館には、新しい本がたくさん入っています。調べものや読書にたくさん活用してください。

2学期も、図書委員さんが、みなさんに楽しんで参加してもらえるように知恵をしぼって企画を準備しています。楽しみにしてください。



本をたくさん借りると、図書館の貸出画面にメダルが
でできます。メダルの色ごとに楽しいことがいっぱいです！



25冊借りると…銅メダル →いつでも3冊借りられます。



50冊借りると…銀メダル →いつでも+1冊借りられます
→図書館に、お名前が小さく掲示されます。
→多読賞の賞状がもらえます。



100冊借りると…金メダル →すごい！いつでも+1冊借りられます。
→図書館に、お名前が大きく掲示されます。
→多読賞の大きい賞状がもらえます。

自分が今、何色のメダルか知りたい人は、本を借りる時に、図書委員さんや司書にきいてください。

夏休みに借いた本は、期限までに返しましょう

■ 夏休みに借りた本の返却期限は **9月4日(木)** です。

- 本を返した人から、新しい本が借りられます。
- 貸出は、いつもの「ひとり2冊、1週間」にもどります。
- 「+1冊券」を持っている人は、2学期も3冊借りられます。





9月20日～26日 動物愛護週間

動物愛護週間は、動物を愛し動物と人間の絆を強めることを目的として定められた記念週間です。1915年5月にアメリカが始めた週間で、日本では毎年9月20日から26日が動物愛護週間となっています。動物が出てくるお話を集めました。

『バルバルさんとおさるさん』

乾栄里子/作 Eい



ある日、バルバルさんの床屋におさるがやってきて、手伝ってくれるようになりました。おさるは、毎晩遅くまでカットの練習をしているので、どんどん上手になります。

『ひとつがつくったどうぶつの道』

キムファン/文 480き



どうぶつたちが暮らす場所に道ができて、車がたくさん走ると、車にひかれてしまうどうぶつも出てきました。そこで、「どうぶつたちの道をつくろう」と…

『おいらすてネコ「たまご」です』

山口理/作 Eた



おいらをすてたのも、拾ったのも、人間。幸せに暮らしていても、不安になる。この人たちは本当に、おいらをすてたりしないかな？

『最後のオオカミ』

マイケル・モーパーゴ/作 933も



戦争を生きのびた少年・ロビーは、残忍なイギリス軍に追われる。一方、狩りで殺されたオオカミには子供がいて…。オオカミと少年の友情と別れの物語

今、大人気の作家さん、柴田ケイコさん

河合小図書館でも大人気の「パンどろぼう」、「しろくま」シリーズの作者、柴田ケイコさんです。柴田ケイコさんの本のキャラクターは、おいしいものを食べることが好きで、毎日家族にご飯を作っている所からイメージがわいて誕生したそうです。パンどろぼうでは、教訓のような堅苦しい感じではなく、絵本の世界に入ってもらって「パンどろぼうの一生懸命なところってカッコいいよね」と、読んでいるうちに彼のよいところを感じてもらえたらいいなと思っているそうです。



—「ほんのひきだし」インタビュー記事から一部抜粋—



★くじ引き大会★

9月1日(月)～なくなり次第終了

本を借りたり返したりした人は、どくしょスタンプラリーで残った図書委員さん特製のしおりがくじ引きでもらえます。くじ引きの箱の中からくじを引いて、書かれた番号のしおりがもらえます。お楽しみに。